



食育だより



2022年1月

紙上ご挨拶



明けまして



おめでとугоざいます

アイコーメディカルでは、
本年も皆様に喜んでいただけるよう、行事や旬の食材を取り入れ、季節を感じる美味しいお食事をお届けできるよう努めてまいります。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

2022



はるのななくさ

1月7日は「人日(じんじつ)」と呼び、五節句のひとつです。昔から七草粥を食べて邪気を払い、1年の無病息災を願います。

七草とは「せり・なずな・ごぎょう・はこべら・ほとけのざ・すずな・すずしろ」の7種類の植物のことです。

新年に野草を食べるとその強い生命力にあやかり、長生きができるとされていました。また近年では疲れた胃腸を休めるために食べられることもあります。



(HP 東京かつしか赤十字母子医療センター参照)

おせち料理

昔から1月1日には「年神様」という新年の神様が、1年の幸福をもたらすために各家庭にやってくるとされています。

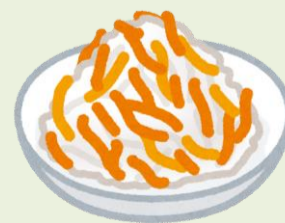
「おせち料理」は年神様へのお供え料理であり、五穀豊穰、子孫繁栄、家族の安全と健康などの祈りを込めて山海の幸を盛り込みます。



(HP イオン、紀文参照)

紅白なます

「紅白なます」とは大根と人参で作った酢の物のことで、おせち料理のひとつです。色合い的にもめでたく、お祝い事ののし袋などに使用される水引を表し、縁起がいいとされています。また、根菜類のように根をしっかりとほり、家の土台を強くするという意味も込められています。



(HP ふるさと納税参照)

行事食

